

西暦 2022年6月28日

山辺こどもクリニックを受診された患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しております。この研究は、診療で得られた過去の情報や試料（以下、「臨床情報」という。）を用いて行います。

この掲示によるお知らせの後、臨床情報の使用を許可しない旨の、ご連絡がない場合においては、研究へのご理解をいただいたものとして実施します。

なお、個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、研究の実施により、あなた、またはあなたのご家族等の個人情報が流出することはないと考えております。

また、研究の成果を公表するときにおいても個人情報を提示することはありません。皆様方におかれましては、研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、「⑦ お問い合わせ先」まで、ご連絡ください。

研究課題名： 山形県におけるパラインフルエンザウイルス感染症の疫学解析

研究期間： 2022年5月18日 ～ 2027年7月31日

山形県衛生研究所倫理審査委員会承認番号：YPIPHEC 22-1 号 / 2022-10 /

(承認日 西暦 2022年6月28日)

① 研究の目的

パラインフルエンザウイルスは、発熱や咳の出る上気道炎や、肺炎や喘息様気管支炎のような下気道炎を起こすことが知られています。パラインフルエンザウイルスには4つの型（1型、2型、3型、4型）があり、型によって症状や流行する時期に違いがあるとされています。しかし、長期間にわたる調査の報告はほとんどありません。そこで、山形県でこれまでにみつかっているパラインフルエンザウイルスの遺伝子型や抗原性などの性状解析を行うとともに、感染した患者さんの症状などの調査を行い、得られた情報を照合して型による様々な違いを明らかにしたいと考えています。この研究により、パラインフルエンザウイルスのそれぞれの特徴が明らかになれば、これからの診断や治療法の開発に役立つのではないかと考えています。

② この研究の対象となる方

2002年（平成14年）1月1日から2021年（令和3年）12月31日の間に受診して鼻咽頭ぬぐい検体を提供され、パラインフルエンザウイルス感染症と診断された方

③ 研究の方法

この研究では、対象となる方の来院した当時の臨床情報を用いて、ウイルスの遺伝子型や抗原性による比較解析を実施します。

④ 利用する臨床情報

鼻咽頭ぬぐい検体、年齢、性別、居住地（市町村まで）、診断名、臨床症状と経過、検査の記録、既往歴、家族内感染の有無、通園・通学施設。

⑤ 臨床情報を利用する者（研究実施施設及び責任者）

山形県衛生研究所	研究責任者：	研究主幹（兼）微生物部長	青木 洋子
山形大学医学部感染症学講座	研究責任者：	准教授	松寄 葉子
勝島小児科医院	研究責任者：	副院長	勝島 由利子
山辺こどもクリニック	研究責任者：	院長	板垣 勉

⑥ 研究への利用をやめてほしい場合

いつでも、この研究にあなた自身の臨床情報を使用しないよう求めることができます。臨床情報の使用を認めなかったとしても、あなたに不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。

ただし、使用停止を求めた時点で、研究結果が論文などで公開されていた場合には、完全に臨床情報の使用を停止できないことがあります。

⑦ 問い合わせ先

山辺町大字山辺 2908-14

山辺こどもクリニック 院長 板垣 勉

電話 023-664-8488 FAX 023-664-8484

西暦 2022年6月28日

勝島小児科医院を受診された患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しております。この研究は、診療で得られた過去の情報や試料（以下、「臨床情報」という。）を用いて行います。

この掲示によるお知らせの後、臨床情報の使用を許可しない旨の、ご連絡がない場合においては、研究へのご理解をいただいたものとして実施します。

なお、個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、研究の実施により、あなた、またはあなたのご家族等の個人情報が流出することはないと考えております。

また、研究の成果を公表するときにおいても個人情報を提示することはありません。皆様方におかれましては、研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、「⑦ お問い合わせ先」まで、ご連絡ください。

研究課題名： 山形県におけるパラインフルエンザウイルス感染症の疫学解析

研究期間： 2022年5月18日 ～ 2027年7月31日

山形県衛生研究所倫理審査委員会承認番号： YPIPHEC 22-1号 / 2022-10 /

(承認日 西暦 2022年6月28日)

① 研究の目的

パラインフルエンザウイルスは、発熱や咳の出る上気道炎や、肺炎や喘息様気管支炎のような下気道炎を起こすことが知られています。パラインフルエンザウイルスには4つの型（1型、2型、3型、4型）があり、型によって症状や流行する時期に違いがあるとされています。しかし、長期間にわたる調査の報告はほとんどありません。そこで、山形県でこれまでにみつかっているパラインフルエンザウイルスの遺伝子型や抗原性などの性状解析を行うとともに、感染した患者さんの症状などの調査を行い、得られた情報を照合して型による様々な違いを明らかにしたいと考えています。この研究により、パラインフルエンザウイルスのそれぞれの特徴が明らかになれば、これからの診断や治療法の開発に役立つのではないかと考えています。

② この研究の対象となる方

2002年（平成14年）1月1日から2021年（令和3年）12月31日の間に受診して鼻咽頭ぬぐい検体を提供され、パラインフルエンザウイルス感染症と診断された方

③ 研究の方法

この研究では、対象となる方の来院した当時の臨床情報を用いて、ウイルスの遺伝子型や抗原性による比較解析を実施します。

④ 利用する臨床情報

鼻咽頭ぬぐい検体、年齢、性別、居住地（市町村まで）、診断名、臨床症状と経過、検査の記録、既往歴、家族内感染の有無、通園・通学施設。

⑤ 臨床情報を利用する者（研究実施施設及び責任者）

山形県衛生研究所	研究責任者：	研究主幹（兼）微生物部長	青木 洋子
山形大学医学部感染症学講座	研究責任者：	准教授	松寄 葉子
勝島小児科医院	研究責任者：	副院長	勝島 由利子
山辺こどもクリニック	研究責任者：	院長	板垣 勉

⑥ 研究への利用をやめてほしい場合

いつでも、この研究にあなた自身の臨床情報を使用しないよう求めることができます。臨床情報の使用を認めなかったとしても、あなたに不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。

ただし、使用停止を求めた時点で、研究結果が論文などで公開されていた場合には、完全に臨床情報の使用を停止できないことがあります。

⑦ 問い合わせ先

山形市南館四丁目4-12

勝島小児科医院 副院長 勝島由利子

電話 023-643-0123 FAX 023-643-0120